

女性労働学校

わいわいとストレス発散

いきいきと働ける状態の維持が生産性向上へ

11月13日、女性労働学校 午前、メンタルヘルス病を経験したという大槻さん



話を産業カウンセラーの大槻久美子さん

聞きました。ご自身もうつ病を経験したという大槻さんの話は、非常にわかりやすく、労働安全衛生法に定められた事業者には、メンタルヘルスケアに対する安全配慮義務があり、従業員が職業生涯を通じて健康でいきいきと働ける状態を維持することが、職場の活性化、生産性の向上につながる

府職労 定例法律相談のご案内

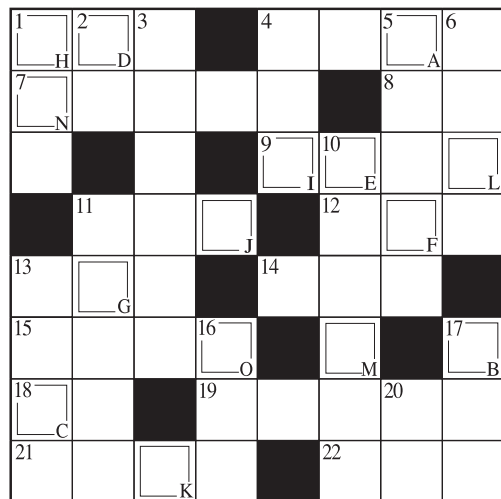
顧問弁護士 城塚健之 先生

1月11日(火) 午後2時~4時

府職労では、毎年6回、顧問弁護士による定例無料法律相談を実施しています。毎年1・3・5・7・9・11月の第2火曜日を予定しています。1回、1人30分、4名をメドとしています。相談の申し込みは、1月7日(金)午前中までに電話(06-6941-3079)で府職労本部福祉法制部まで申し込んで下さい。

クロスワードクイズ

カギを解き、二重ワクに入る文字をアルファベット順に並べてできる言葉は何でしょう。



タテのキー

- ① 不満が爆発
② 韓国〇〇のマツタケ
③ 優勝して〜と帰郷
④ 洪水により〜不明者多数
⑤ りんごや梨などの畑
⑥ 集まって相談すること
⑦ 胃が異常に広がり機能が低下する病気
⑧ えん罪の〜となる代用監獄

ヨコのキー

- ① 膨大な〜を抱え倒産
② 雪国の〜は重労働だ
③ 貸し出し図書を明日までに〜していただく
④ 〇〇盤、〇〇幕、〇〇章、〇〇の口
⑤ 人として当然のことをしたまでだ、〜扱いはやめて
⑥ いよいよ優勝に〜をかける
⑦ なしの晴れ着なし
⑧ この事件に〜した人物は5人
⑨ 他人の夫に対する敬称

府職労本部まで 締め切り 12月24日(金)

正解者の中から抽選で5人の方に図書カード(1000円分)を進呈します。クイズの解答とあわせ、読者の皆さんのメッセージ、要望、意見、趣味の写真など通信してください(匿名希望の方は、その旨お書きお送り下さい)。

「蟹工船」21世紀丸」物語

28

なぜ、名前は消されたのか!?

大阪自治労連副委員長 小山 国治

「蟹工船」ノート稿が先日「赤旗まつり」で公開された。「ノート稿」所有者の遺族が日本共産党に管理を任せ、約2年前から本部では閲覧が可能となっていた。不特定多数の人々が目にする機会は初めてのことだ。

約2年前の講演でこのことを話した。20代の男性が、「ぼくもバイトくんと呼ばれていた」「派遣さんと呼ばれている」との答えが返ってきた。

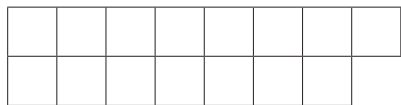
この直後に、「ノート稿」を見た島村輝フェリス学院教授から「ノート稿には名前がある」という話を聞き、私の推測

「官から民へ」の掛け声のもと、「民営化」「市場化」が進められていく。まさに資本が新たな儲けのために新たな分野に侵入し、「官製ワーキングプア」をつくっている構図と同じではないか。

日本共産党本部で許可を得て私が撮影した「原稿帳」(右)と「日記」(左)



【解答】



クロスワード 11月号の解答と当選者

答え=V字もI字も基地はお断り

当選者

- 梶村のり子 (藤井寺保健所)
高橋 聡子 (呼吸器・アレルギー医療センター)
谷山 和央 (中央図書館)
浜地 啓二 (東部流域下水道事務所)
田中 真弓 (寝屋川保健所)